

●「堂谷津の里」の活動について

私たちNPO バランス21は、2011年から千葉県若葉区谷当町の一角にある堂谷津の谷津田と里山林に引き寄せられ8年前から整備再生を始めました。「良い場所づくりをしよう！」みんなで、力を合わせ知恵を出し合い学びながら、不耕起冬期湛水、無農薬栽培で米づくりから始めると、ニホンアカガエルはじめ生きものたちが戻って来ました。地中に眠っていた里山の植物にも出会え、(1)米づくり(2)野鳥・ホタル・植物・昆虫の観察など楽しみも膨らみました。(3)里山林整備(間伐・植樹)(4)間伐で、広場も出来て、自然の中での遊びや森のコンサートも楽しむまでになりました。「家族で米づくり体験と自然の体験・8回講座」も3年目を迎えています。この体験で、子ども達の五感の輝きは、自然の中での遊びが子どもたちの成長の糧になることを感じさせるものでした。

未来を創る子ども達に自然の中で遊ぶ体験を増やしてあげたい！遊びは子どもの脳や心の発達の栄養になるのではないかと思うようになりました。今回、子どもたちに冒険遊びの体験と遊び場づくりを全国に広める活動を展開されている関戸博樹氏と四街道のプレーパークどんぐりの森でご活躍の古川美之氏のお話から学ぶ機会を持てることになりました。

※堂谷津は千葉県谷津田等保全区域に指定されています。「堂谷津の里」は再生した堂谷津の愛称です。

子ども達の心の発達と遊び！

●プロフィールと講演(13:30~14:30)



講演: 関戸 博樹氏 「人、環境、社会から遊びを引き出す！」

NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表。プレイワーカーとして、遊び場づくりのコーディネーターや人材育成、講演などを行っている。2児(8歳男子、4歳女子)の父でもあり長男の子育て時に2年間の主夫生活を経験。著書として「子どもの放課後にかかわる人のQ&A50」(学文社・共著)。

Webメディア「Conobie」や「NHKくうねるあそぶ」などへのコラム寄稿、ベネッセ教育研究所の「あすコラ」で対談記事など。日本冒険遊び場づくり協会:<http://bouken-asobiba.org/>

Conobie連載ページ : <https://conobie.jp/user/365>

(休憩:10分)

●プロフィールと事例報告(14:40~15:20)(以後意見交換30分)



事例報告: 古川 美之氏 「子どもと自然、人と人が繋がる里山」

NPO法人四街道プレーパークどんぐりの森代表。千葉県冒険遊び場づくり協議会ネットワーク代表。四街道市みんなで地域づくりセンターコーディネーター、千葉県自然観察指導員、子どもと自然をつなぐをテーマに、遊び場づくり、子ども支援、里山保全、まちづくりに関わる仕事・活動を行っている。四街道プレーパークどんぐりの森 : <https://dongurinomori.net/>



事例報告: 斎藤 幸一氏 「この環境、あなたの子育てに生かしませんか？」

NPO法人バランス21副代表。2012年以来、「堂谷津の里」で谷津田などの再生に携わる。この間、「堂谷津の里」の空間がもつ多様な価値(魅力)に気づく。「堂谷津の里」の次世代への継承は、この価値が広く市民生活に生かされることで可能になるとの思いから「堂谷津の里」の活用について多方面への展開を模索している。

